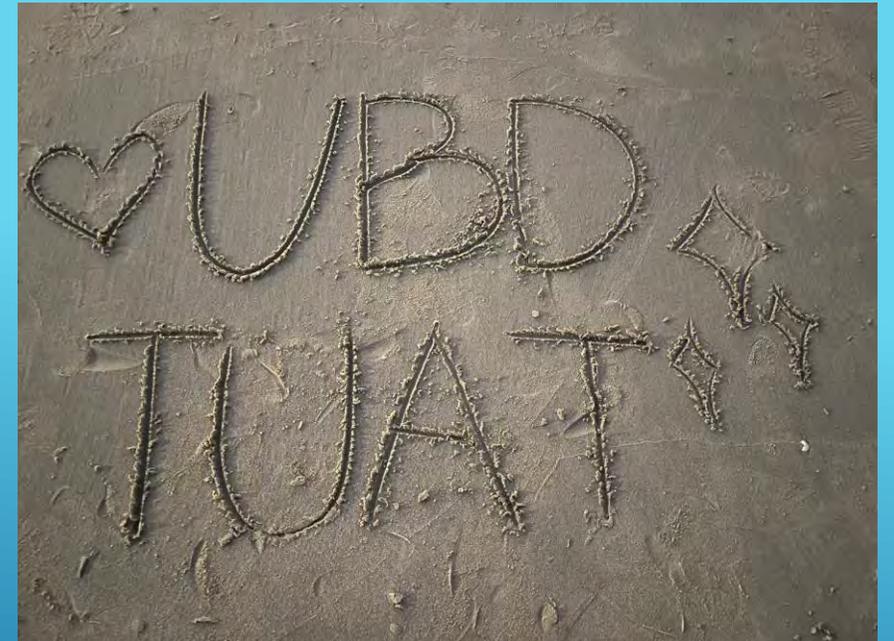




2024年度夏季短期プログラム ブルネイ循環型社会/農学研修

グローバル教育院





派遣先：ブルネイ

ボルネオ島北部に位置する
豊かな自然と資源に恵まれた平和な小国



日本との時差は1時間
成田→バンドリスリブガワンは
飛行機で約6時間

ブルネイの特徴

- ▶ 多くの国民が敬愛する国王を中心とした王国
- ▶ 人口約47万人
- ▶ 1984年イギリスから独立、WWII時は日本の統治下
- ▶ 石油マネーで豊かな国
- ▶ 主食はお米、自給自足
- ▶ 国土の70%以上が手つかずの熱帯雨林
- ▶ 公用語はマレー語、英語も広く通用
- ▶ イスラム教79%（国教）、仏教8%、キリスト教9%
- ▶ 石油マネーから脱却し独自の方法で食料安全保障を見直そうという動き

※ モスクは通常の観光客は外からの視察となるが、UBDが依頼レターを出し中に入り美しい内装等も見学する機会を設けてくださる



プログラム概要

【日程】 2024年8月25日（日）～9月9日（月）

【対象】 全学部生（10～18名）

【費用】 約38万円（要件を満たした場合は奨学金70,000円の支給あり）
（全食付き、国内移動費込み）

自分で用意すべき費用：海外保険料、日本国内の交通費、小遣い等
*為替レートや燃料サーチャージ等の影響で変動もあり得る

【内容】 ダルサラーム大学での循環型社会/農学研修フィールド研修
バディ学生との交流

【特徴】 ①講義で学んだアカデミックな知識を活かし、周辺コミュニティと動植物生息地の探索を通じて、ダイナミックな自然での体験学習
②地元学生と交流しながら英語と自然科学を学び、フィールドでの実践を通じたコミュニケーション能力の向上

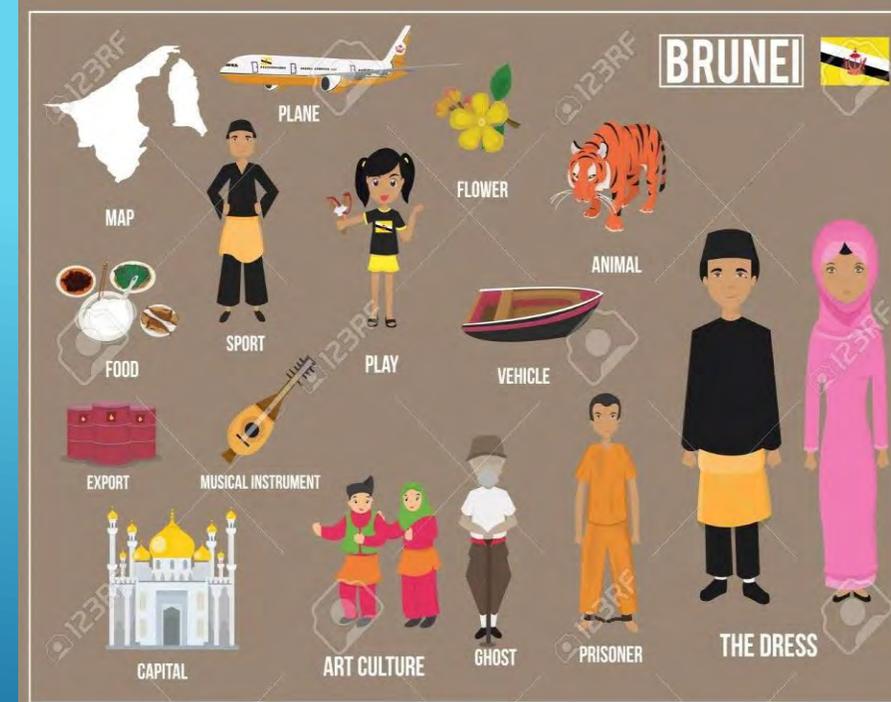
【単位認定】 農学部/工学部特別講義（1単位）

※ 農工大のためにカスタマイズしたプログラム



主な研修目的

- 1) プレゼンやディスカッションを通じて**実践的な英語能力を向上させる**
- 2) **循環型社会/農学に関する専門知識とスキルを学び**、農業生産、バイオ、スマート農林業、環境エネルギーなどの分野につき実践的に開発、展開されている技術を観察する
- 3) 異文化の人々との協働に必要なコミュニケーション能力を向上させイノベーションの創出に貢献できる**農工学系グローバル人材を育成する**
- 4) ブルネイの歴史や産業及び文化等を学ぶことで、**日本への振り返り**や関心を深める
- 5) 長期留学や将来的な研究の**海外展開**へのステップとする



<研修先> ダルサラーム大学 UBD

Universiti Brunei Darussalam: UBD

Website: www.ubd.edu.bn

- 1985年創立、首都バンドルスリブガワン郊外に位置する国立総合大学
- 総長が国王で、人的資源開発の重要拠点
- 石油・ガス資源依存経済からハラル対応を含む農業・畜産業や加工食品の高付加価値転換を目指している
- 2024年QS World University Rankingsでアジアで17位
- 学生数約2500人(うち留学生約640人)



主なスケジュール

Day1	Fly to Brunei
Day2	AM: Opening Ceremony, Campus Tour and Ice Breaking Session, Introduction to the Programme and facilitators PM: Trip to Rimba Point
Day3	AM1: Oil vs. Agriculture in Brunei (GY) AM2: Household biogas as a renewable energy source for agricultural community (MA) PM: Visit to the Museums and Royal Regalia
Day4	AM1: The Everyday Political Economy Approach on Food. (MCAG) AM2: Agrarian change and smallholder success in the Southern Philippines (MK) PM: Brunei History Centre
Day5	AM1: Visit to Tamu Tutong (local fruits & vegetables) AM2: Visit to Eco Ponies PM: Visit to Samba Bangangan Herbal Tea project, Kiudang
Day6	AM: Free and Easy PM: Art and Calligraphy Centre (Khat)
Day7	AM1: Climate Change: Expected Impacts (GY) AM2: Agriculture in the time of Disasters (MCAG) PM: Arts and Handicraft Centre
Day8	AM: Visit to Labi Coffe (and another farm) PM: Teraja? (harvesting material for handicraft)
Day9	AM: Brunei's Specialty Coffee Industry: Challenges & Opportunities (IA) PM: Discussion (Tea/coffee industry)
Day10	AM1: Padi Cultivation in Brunei (NK) AM2: Temburong field visit PM: Temburong field visit (swamp padi)
Day11	AM1: Brunei's Economic Diversification & Food Security Program (NK) AM2: Discussion on food security PM: Visit to DAA & Wasan Scheme
Day12	AM: Agrome IQ (VT), Innovero & Discussion on SMART agriculture PM: Visit to Kabunku or Tropical Farmer
Day13	AM: Student presentation & discussion PM: Closing Ceremony
Day14	AM: Eco Corridor and Yayasan PM: Jerudong Park and The Empire Hotel
Day15	AM: Check out Late PM: Fly to Japan
Day16	Arrive at Narita Airport



主な研修内容

- 開講式・キャンパスツアー
- 講義：農業と石油の問題、再生エネルギー問題、食料供給政策、地理、農業経済問題、スマート農業の導入など
- フィールド研修：水田・果樹園・茶畑・コーヒー農場の訪問、水耕栽培企業の訪問、中規模農家へのインタビュー、博物館や工芸品店の訪問、熱帯雨林ハイキング、水上村やモスク見学など
- グループ発表・閉会式
- 講義やフィールド研修、食事、マーケット訪問や放課後のアクティビティーなど、ほとんどの部分で5～8人程度のバディ学生が常に随行

※学内の寮（個室、5人一組の共同スペース）に滞在



プログラムの魅力

- ▶ ① **バディ学生との交流**が盛んで、英語力や異文化適応力を上げながら、友情を築きやすい。
- ▶ ② **フィールド研修**が組み込まれ、現地農業の様子を体験することができる。
- ▶ ③ 受入大学のサポートが手厚く、**海外初心者**でも安心して参加できる。
- ▶ ④ ASEANの中でも**小国かつお金持ちのブルネイ**を訪れる機会はあまりなく、貴重な体験ができる。
- ▶ ⑤ 学部・学科・学年・年齢を超えた仲間と楽しい交流ができ、自由な雰囲気の中で新しい自分を発見することができそう。



昨年度の参加者(19名)の感想

- ブルネイは**治安**が良く、人々が**温厚**で、過ごしやすかった。**ムスリム社会**に触れたことは新鮮で、金曜12:00-14:00からオフィスがストップしてしまうことも、感動した。
- 2週間で英語力が向上したとは思わないが、バディと終始行動を共にしたことで、**リスニング力**は確実に上がり、**英語を話すことに躊躇がなくなり**、楽しさを感じるようになった。
- やりたい**研究分野**がわかった。
- **バディとの交流**は生涯の宝で、最後は皆で涙して別れるほど仲良くなれた。
- **異文化交流の心地よさ**を知ったので、より多様な文化の人々と交流したい。
- 将来はAIMSセメスターに参加したい。
- 日本の生活が当たり前ではなく、世界が広がった。
- **挑戦**し続けることの大切さを感じ、自分の殻を破ることができた。
- 農工大の学生が両学部様々な学科や学年を超えて参加し、**多様なメンバー**で楽しめた。
- 本当にお勧めの**プログラム**で、特に初めて海外に行く人にも勧められる。
- 今後は自分も、バディ活動にもっと参加していきたい。



応募資格：

- ① 全学部生
- ② 英語力：中級（CEFR A2）以上
（TOEIC 550-、英検準2級以上 etc.）
- ③ 本研修での経験を今後の院進や就職に活かそうとする意思があること
- ④ 帰国後、バディ活動等に協力する意思があること
- ⑤ 本学学生として責任ある言動を行うこと
- ⑥ 事前事後研修・報告会に参加すること

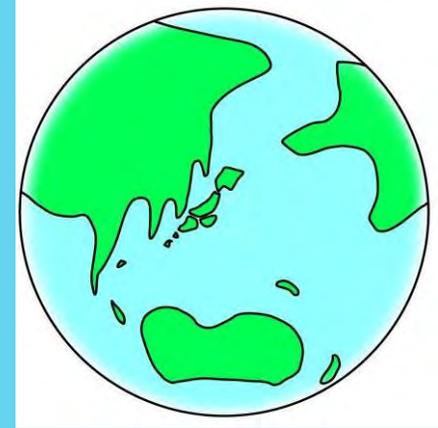
※ 初めての海外渡航という方も大歓迎です！

選考基準：

- ① 応募資格を満たしていること
- ② 学力、語学力、申請書、面接の内容に基づいて総合的に評価



- 応募締切： 5月7日（火） 16：00厳守
- 面接選考日： 5月13日（月）～15日（水） 昼休み
- 内定発表(予定):5月22日(水)



もっと詳しく知りたい方へ

説明会 全て昼休み<12:05～12:55>

4月8日（月）全体派遣プログラム説明会@オンライン

4月9日（火）夏季短期派遣プログラム説明会@オンライン

4月17日（水）小金井キャンパス説明会@13号館1341室

4月18日（木）府中キャンパス説明会@本館21教室

問合せ先：

グローバル教育院 横森佳世准教授

農学部本館1階GIO、yokomorikayo@go.tuat.ac.jp

迷ったら、
まずはご相談ください